

令和 7 年 7 月 9 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名・・・医療法人 仁風会 雲陽の里
サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護事業所
会議開催日・・・令和 7 年 7 月 8 日
開催場所・・・雲陽の里
出席者

事業所	1 人	利用者	人
利用者家族		地域代表者	4 人
松江市職員		包括支援センター	1 人
知見を有する者		その他 ()	人

活動状況報告

- 1) 入所状況について
- ・現在入所者 9 名、介護保険更新のため結果待ち 2 名。
- 2) 生活状況・活動報告
- ◎5/30～6/3 法人内研修「医療安全」全職員参加
 - ◎7 月法人内研修「虐待防止①」「災害発生時の初期対応」参加予定
- 3) ・インシデント及び事故報告（10 件）内容と対策について報告。
- 玄関から頻回に外に出られる方 2 名の受傷ケースへの今後の対応について、建物の構造的な問題もあり検討中。

意見交換

- 職）頻回に外に出られ対応に苦慮している方のご主人が協力すると言って気分転換のドライブに出かけられるが、安来や出雲といった長距離の時もあり普段のご様子から車でお出ししてもいいものか不安があり、県外の子供さんに相談すると高齢者の運転事故についての報道もよく聞かれたおりできれば運転自体をやめてもらいたいと考えているのでできるだけ早い時期に帰省して相談するとの事だった。本人が外に出てしまう事に関しては GPS を装着できるようにしてはどうか言われた。所在が分かるだけで安全の保障はできない事を説明したが微妙な感覚のずれを感じた。
- 地）市内においても高齢者の未帰宅事案発生の連絡を受ける事がある、比較的若くてお元気な方のようだし注意が必要だと思う。
- 職）すでに退所された方の知人から電話で退所先の問い合わせがあり対応できない事を説明するが家族にも連絡が取れず、本人が何か困った事はないかと非常に心配しているのにと訴えられ最後には怒って電話を切られた。入所中も何度か面会に来て一緒にモーニングに出かけた事もあり「こんな者を気にしてくれてほんとにありがとう」と本人も話しておられた方であり、家族

より近い関係にあった方との繋がりがこれで途絶えるかもしれないと思うと、複雑な思いになった。個人情報保護の重要性は理解するが、関係の途絶えない支援についても求められていると思うが。

包) 関係の薄い親族よりも身近な関係の知人のほうが親身になって関わっている事は時にある事だ。

地) 地区の行事に参加していた方が怪我で入院された時に、責任者の立場にあったので病院に伝言を頼んだが、いるかどうかにも答えられない方への伝言は受け付けられないと断られた事があった。何処も個人情報に関しての扱いは厳しいのが現状のようだ。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価をうけることができたか	
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか	